

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

inkwell

(ハンドメイドイベントの会場)

台本師
出海

○「こんにちは、ごゆっくりどうぞ。こんにちは。…はい。あ、レザークラフトのワークショップですか？でしたら会場の一番奥です。あちらの通路からがすいてますよ。ごゆっくりどうぞ」

●「こんにちは」

○「あっ」

●「また来ました」

○「こんにちは。先々月ぶりかな。お待ちしていました」

●「またしおり葉を見せてもらえますか？羽の形の」

○「どうぞ」

●「うーん、どれにしよう。緑のはこないだ買ったしな」

○「あの…」

●「あっ、ゴメン！長居したら迷惑だよね。すぐ選ぶから…」

○「あっ！いえ、違うんです。いつもじっくり選んでくださるから、ずっと立って疲れないかなって」

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

- 「え？」
- 「良かったら座りませんか？ブースの中になっちゃいますけど」
- 「いいの？」
- 「どうぞ」
- 「ありがとう。それにしても、すごいよね」
- 「はい？」
- 「だってこれ、全部一点物でしょ？」
- 「あー、そうですね。ポストカードはさすがに印刷ですけど」
- 「これって何で描いてんの？線のところは絵の具じゃないよね」
- 「私は耐水インクか、ボールペンで描いています」
- 「へー！あとなんて言うんだろ。こういう、描き方？技法っていうか…」
- 「ドローイング、かな。」
- 「ドローイング？」
- 「線をメインにした絵のことです」
- 「ふーん、どっかで習ったりするの？」
- 「絵は、勉強していたことがあって」
- 「へー！あ、これも、こっちもいいな。柄が細かくて」
- 「好き嫌いありますけどね…神経質な柄だから」

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

● 「え、神経質？…うーん、まあ、そうなのかな。僕は好きだけどな。このツル草っぽいところか、花の色とか綺麗だし、本当にすごいないつも思ってた…」

○ 「…」

● 「え」

○ 「…」

● 「あれ？」

○ 「……」

● 「あ、ねえ」

○ 「え」

● 「お客さんだよ」

○ 「あつ…すみません！いらっしやいませ！はい。絵はがきの、黒猫が2枚とヤタガラス2枚と黒ヤギ白ヤギ…合わせて900円になります。100円のお返しです。ありがとうございます」

● 「大丈夫…？」

○ 「大丈夫です」

● 「なら、いいんだけどさ…」

○ 「すみません。会場の片付けまで手伝ってもらっちゃって」

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

●「いいよいいよ。その分話せて嬉しかったし。知らない世界に「歩踏み込めた感じ！あ、良かったらこの後コーヒーでも…」

○「ごめんなさい」

●「そうだよね、ごめん調子に乗った…」

○「違うんです」

●「え」

○「そうじゃなくて…」

●「うん」

○「そんな、いいものじゃないんです。今私が描いてるものは」

●「うん？どういうこと？」

○「えっと…」

●「聞かせて」

○「元々は、水彩画を描いてたんです。今よりもっと色んなものを描いてました」

●「うん」

○「でも、ある時何かおかしいなって。描いても描いても気に入らなくて」

●「うん」

○「鮮やかな色ほどなぜだか不快で。何をしていても悲しくてたまらなくて、そのうち何も出来なくなっちゃって」

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

● 「……」

○ 「うつ病でした」

● 「そっか…」

○ 「最後に描いてた何枚かなんて、ほとんど灰色のすごく変な色だったのに、それに気がついたのは随分経ってからです」

● 「…うん」

○ 「よくあることだそうですね。SNSの写真の色から患者さんを見つけるAIがあるくらいに」

● 「知らなかった」

○ 「そのまま何年も描かなくて、絵の描き方なんて忘れちゃったかもって時に出会ったのがドローイングです」

● 「そうだったんだ」

○ 「でも、また変な色作っちゃったらどうしようってそればかり考えるから、白黒にしちゃうか塗っても原色のまま…ただ誤魔化し方を覚えただけなの。ホントに描きたいものを描けてるかと言われれば、違います。だからあなたに褒めてもらうたびに、嘘ついてるみたいで申し訳なくなっちゃって…」

● 「そんなことない！」

○ 「えっ？」

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

- 「まず、君は絵をやめなかった。これはもう、ハッキリした事実だろ？」
- 「やめるのが怖いだけです。手放したら二度と戻ってこない気がしたから」
- 「理由なんてどうでもいいんだ」
- 「え…」
- 「だって、もう君が好きなものいくつか当てられるから」
- 「ええ？」
- 「多分だけど猫と、ちっちゃいバラ」
- 「はい」
- 「それから、名前は知らないけど葉脈が縦にしかない葉っぱ」
- 「ナギの木の葉っぱ…」
- 「どう？」
- 「当たりです」
- 「僕は絵は描かない。だけどこれだけ伝わるんだよ？」
- 「あ…」
- 「これ以上何か必要？」
- 「いいえ」
- 「君のこと、もっと知りたい。だからあらためて誘わせてよ。コーヒーでもどう？」

inkwell/出海

改変○：一人称・語尾・男女逆転・同性・方言・口調 ※ご不明な点はお問い合わせください

○「∴はい。私にもあなたのこと聞かせてください」